



▲ 積極的に参加する生徒たち

登龍中学校では、12月7日(土)に母親委員会主催による家庭教育学級が開催され、保護者と生徒42人が普通救命講習を受講しました。

登龍中学校は、平成19年2月に「ボランティアに関する協定書」を安八町と締結しており、災害発生時には町と連携・協力して対応にあたることとなっております。東日本大震災などの経験から、大きな災害が起きたとき、一番頼りになるのは中学生だといわれています。今回生徒たちは、保護者とともに3時間以上の講習を受け、『頼りにされる中学生』に一歩近づきました。

## 登龍中学校 『普通救命講習』

# 『頼りにされる中学生』を

# 目指して!!



▲ 熱心に心肺蘇生法を学ぶ生徒たち

当日は、最新の心肺蘇生法、自動体外式除細動器(AED)の取り扱い、止血法などを学びました。倒れている人を発見してから心肺蘇生法を行い救急隊が到着するまで、一連の流れを何度も模擬演習するなど、一人ひとりが自信を持って技能を習得し、最後には「普通救命講習修了証I」を受け取りました。

これからも『頼りにされる中学生』になれるよう頑張ります。

## 全力疾走!!

### スポーツ少年団駅伝大会

12月1日(日) 三洋電機(株)岐阜事業所敷地内のコースで、第31回町スポーツ少年団駅伝大会が開催されました。

各スポーツ少年団から持久走の部に145人、駅伝の部に18チーム108人の合計253人の参加がありました。保護者や指導者が寒さを吹き飛ばすような熱い声援を送るなか、約8キロメートルのコースを6人の選手でタスキをつなぎ、全チームが見事完走しました。



▲ スタートの号砲とともに元気よく駆け出す選手たち

## 各種大会の激励会

(12月)

(敬称略)

◆ 第31回全日本ジュニア新体操選手権大会  
山中 純那

◆ 第53回東海卓球選手権大会  
秀野 晃希

◆ 第66回全日本新体操選手権大会  
鈴木 歩佳

◆ 第14回全国中学生創造ものづくり教育フェア創造アイデアロボットのコンテスト

◆ 岐阜県大会 授業内A部門

【準優勝】

◆ 中学技術・家庭科 第7回東海・北陸地区中学生ものづくり教育フェア in 愛知

◆ 第12回創造アイデアロボットのコンテスト

◆ 第5回「豊かな生活を創るアイデアバッグ」コンクール

渡邊 賢志 田渡 貴洋  
堀 泰樹 大野 琉輝

◆ 第7回岐阜県高校英語スピーチコンテスト

【最優秀賞】

◆ リデュース・リユース・リサイクル推進協議会 推進功労者等表彰

【三長賞】

国枝 駿平

木村 勇輝